

令和 3 年度 山形のスペシャリストに聞くトップセミナー

11月24日（水）の3・4時間目に本校体育館で行われました。

今年度は、先代の花火販売業から、自身の高校時代からの夢であった県内唯一の花火製造工場を新設した安藤孝二さん（有限会社安藤煙火店）から「花火が出来るまで」と題し、花火師になるまでの道のりのほか、花火の歴史や作り方など、大変興味深いお話をいただきました。

～講話を聴いた生徒の感想～

Aさん

花火師になるために取得しなければならない資格を高校生の頃から勉強し始め、家族に自分の将来の夢を伝えるために努力していたというエピソードを聞き、夢に向かって努力する姿勢と家族に対する向き合い方が凄いなと思いました。自分も将来の夢や実現したいもののためにまっすぐひたむきに努力していきたいと思いました。



Bさん

子供の頃に思ったことが今の仕事につながっているということを聞いて、自分も今思っていることを将来の仕事につなげていきたいと思った。今から必死に勉強して、夢を実現できるように頑張りたいと思った。



Cさん

花火について何も知識がなく、作り方などを知らなかったのでもって勉強になりました。今までは「花火はきれいだなあ」くらいの気持ちで見えていたけれど、これからは「職人さんたちの苦労があるから見る事ができる」という感謝の気持ちで見えていきたいと思いました。

